備　前　市　施　策　評　価　シ　ー　ト

施策名（小項目）	事業体系表で整理した評価対象施策名を記入しています	コード	作成者	役職	
				氏名	
				電話	
			このシート作成に要した時間		時間

この施策のアピールポイント	この施策について、市民に対して、アピールできることを記入しています 例えば、「他の自治体ではやっていないこと」「特に公益性のあること」など
この施策の平成28年度の施政方針	平成28年度の施政方針を記入しています

＜備前市総合計画の内容から記載する＞

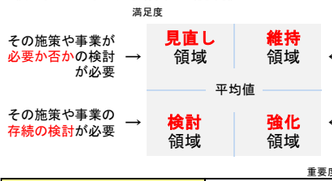
① 政策の体系	基本構想（大項目）	総合計画で位置付けられる体系を事業体系表から記入しています
	基本計画（中項目）	
② 対象と目的 （誰のために、何のために）	この施策は、誰のために（対象）、何のために（目的）実施されているのか →　対象をどういう状態（成功イメージ）にしたいのか記入しています	
③ 現況と課題 （総合計画から現在の問題点を抽出）	総合計画の基本目標・基本施策及び【◆現状と課題】から、現在の状況とその問題点を抽出し、わかりやすく記入しています	
④ 施策展開 （総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出）	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 総合計画中、それぞれの【◆目標達成のための取り組み】から、実施するとしている施策を記入しています	

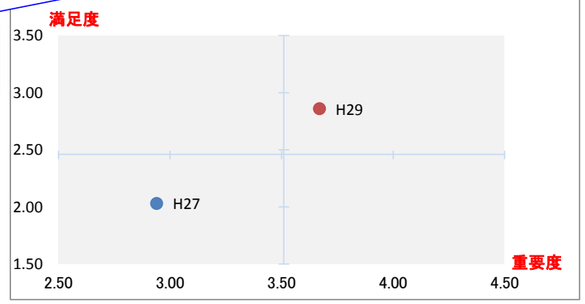
⑤ 市民意識調査による施策の重要度・満足度

市民意識調査結果を「施策ごとの重要度・満足度」数値を記入しています

調査年度			H27	H29
重要度（%）			2.94	3.67
満足度（%）			2.03	2.86

《グラフにおける領域の説明》





調査結果に対するコメント、市民の反応等 〔調査対象でない施策は、市民の反応等〕	この施策に対する市民の重要度・満足度調査結果に対するコメントと日常業務を通じての市民の反応等を記入しています 調査対象でない施策の場合は、市民の要望や反応、苦情や問合せなど、日常業務を通じての市民ニーズを記入しています

⑥ 施策成果指標（基本目標・基本施策・施策意図から設定）

施策に対する成果指標名		単位	過年度実績 H26	過年度実績 H27	評価年度 H28	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
成果指標	目標						H28	
	実績						H32	
	達成率	%					H34	
	ベンチマーク						―	―
参考指標①	目標						H28	
	実績						H32	
	達成率	%					H34	
	ベンチマーク						―	―
参考指標②	目標						H28	
	実績						H32	
	達成率	%					H34	
	ベンチマーク						―	―
参考指標③	目標						H28	
	実績						H32	
	達成率	%					H34	
	ベンチマーク						―	―

施策に対する成果指標を記入しています

総合計画において「◆目標」として掲げてある指標です

各年度の目標値、実績値、達成率、ベンチマークを記入しています

計算式、ベンチマークの説明を記入しています

⑦ 目標達成に必要な新規事業（裏面 施策構成事務事業以外の事業）及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
成果を向上させるために、裏面施策構成事務事業以外に必要だと思う事業、または、さらなる成果向上を図るために連携した方がよい他部署の事業を記入しています（協働志向で）		

⑧ 施策の評価

項目		評価	5：非常に高い　4：高い　3：どちらともいえない　2：低い　1：非常に低い 判断理由（なぜ、そのランクと評価したのか）
1	＜成果指標の妥当性＞ 施策の目的・成果を表現しているか？	5段階での評価	成果指標の向上を目的として事業を実施している なぜその指標を重点的に管理する必要があるのか、指標の意図、選定理由を明確に記入しています
2	＜事業構成の適当性＞ 手段は最適か？		構成事務事業が施策目的を達成するために適当なものであるかを記入しています
3	＜施策の有効性＞ 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは？		成果指標や参考指標の目標達成度、中･長期（H32･34）の達成見込みを記入しています
進行年度(H29年度)の取組内容（課題解決状況）			施策を鳥瞰図として捉え、本年度の取組内容（課題解決状況）とそれに対する翌年度の取組目標について、市民の方が見てわかるように具体的（実施内容等）に記載 目標管理シートとリンクする項目となります
翌年度(H30年度)の取組目標			
二次評価者コメント 役職 氏名			この施策に関する今後の展開、評価結果に基づいた事務事業の見直し等、二次評価者から担当への指示を記入しています

視点

基本施策への貢献度

※注意
二次評価者の見解であり、市の方針ではありません
市の方針はこれから協議していきます

施策		事務事業名	直接事業費 H26	直接事業費 H27	直接事業費 H28	構成比	前年比	人件費 H26	人件費 H27	人件費 H28	人工数 H26	人工数 H27	人工数 H28
77	1	○○運営事業	228,484	158,888	180,797	22%	114%	365,565	244,407	230,163	58.3人	45.3人	44.8人
77	2	○○運営事業	36,057	30,305	25,998	3%	86%	104	346	263	0.0人	0.0人	0.0人
77	3	○○施設整備事業	86,929	262,824	462,431	56%	176%	3,574	7,338	9,991	0.4人	0.8人	1.2人
77	4	○○運営事業	33,380	[illegible],532	40,701	5%	100%	8,926	126,[illegible]45	140,458	1.2人	18.5人	22.3人
77	5	○○事業	0	[illegible]2,453	115,830	14%	113%	0	170,9[illegible]4	175,171	0.0人	[illegible]7.6人	26.2人
77	999	就学前の教[illegible]、保育等の充実	384,850	[illegible]95,002	825,757	3.4%	139%	378,169	549,6[illegible]	556,046	59.8人	[illegible].3人	94.5人

この施策を構成している「事務事業名」を掲載しています。

各年度ごと、事務事業ごとの直接事業費を表示しています。

ここの構成比については、事務事業個別の構成比の合計ではなく、備前市の一般会計で実施している事業全体のうち、この施策が占める事業費の割合を示しています。

ここの構成比については、施策を構成する事務事業個別の構成比を示しています。

直接事業費の対前年比を示しています。

人件費：各年度ごと、事務事業ごとの人件費を表示しています。

人工数：各事業の作業量を示す数字。を表示しています。
事業を完了するために必要な人員数